

Palette

～地域とミライをつくるゼミ～

2025.12.24（水）14:00-16:00 on ZOOM



地域エバンジェリスト制度から考える、 企業と地域の越境人材の可能性



松下 慶太
関西大学 社会学部 教授

中山 雄太
NTT東日本 地域循環型ミライ研究所

小林 奈穂
国際大学GLOCOM主幹研究員・研究プロデューサー

- 日時 : 2025 年 12 月 24 日（水）14：00～16：00
- 場所 : オンライン
- 登壇者 : 松下 慶太（関西大学 社会学部 教授）
中山 雄太（NTT 東日本 地域循環型ミライ研究所）
小林 奈穂（国際大学 GLOCOM 主幹研究員・研究プロデューサー）
- 参加費用 : 無料
- 主催 : NTT 東日本 地域循環型ミライ研究所
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

■ 概要 ■

今回の「Palette～地域とミライをつくるゼミ～」は、「地域エバンジェリスト制度から考える、企業と地域の越境人材の可能性」をテーマに開催します。

人口減少や市場の成熟化が進む現代において、企業が持続的に成長するためには、従来の事業領域を超えた地域課題・社会課題解決への貢献が不可欠です。一方で、社内からは見えにくい地域や社会の現場をめぐっては、社員の多様な活動の可視化や、リアルな課題の把握、自社のリソースや技術の活かし方など課題を抱える企業も少なくありません。

この課題を突破する鍵となるのが、企業と地域社会を行き来して両者をつなぐ「越境人材」の存在です。NTT 東日本株式会社は、さまざまな形で地域に関わる社員延べ 300 人を「地域エバンジェリスト」として認定し、支援する取り組みを行っています。

企業に所属する社員が業務外の地域活動を通じて現場の生の声や課題を深く理解し、ときにその経験を企業内にフィードバックすることで、地域共創ビジネスの種やイノベーションのヒントが生まれています。これは地域社会への価値提供であると同時に、社員の「社会起業家マインド」や「課題解決能力」の醸成へとつながります。

今回の Palette では、この「地域エバンジェリスト制度」に関する量的・質的調査の結果と実践者の経験、そして有識者の視点をもとに、社員のウェルビーイング向上、地域課題への貢献を通じて企業価値を高める具体的戦略、越境人材の育成・活用がもたらす中長期的な恩恵、そして活動を全社的なインパクトへとつなげる仕組みづくりに焦点を当てます。

（参考）

NTT 東日本地域循環型ミライ研究所は、地域循環型社会の実現に向けて、地域に関わる様々なステークホルダーの皆さまと共に「人と ICT を起点とした新たな価値創造」に挑戦しています。

地域社会のために日々活動されている企業・団体・個人の皆さまと共に、利害関係を超えて想いや悩みを共有し、知恵を出し合える、“ゼミ”のような場として、2025 年 2 月に「Palette（パレット）」を立ち上げました。共に地域のミライを描いてみませんか。ぜひお気軽にご参加ください。

■ プログラム ■

- 14:00 開場、概要説明
14:05 中山 雄太さん・地域エバンジェリストによる話題提供
14:45 登壇者によるパネルディスカッション（ゲストからのコメント・質問）・質疑応答
15:55 終わりに
16:00 配信パート閉会

■ お申込み ■

Peatix ページの申込フォームにアクセスのうえ、必要事項を入力しお申込みください。

<https://palette6-watch.peatix.com>



■ 登壇者プロフィール ■

松下 慶太（関西大学 社会学部 教授）



関西大学社会学部教授。京都大学にて博士（文学）。専門はメディア論、ソーシャル・デザイン。デジタル・ノマド、ワーケーションなどメディア・テクノロジーによる新しい働き方・働く場所を研究。近著に「Promoting Digital Nomads in Rural Japan」（2025）「How the Japanese workcation embraces digital nomadic work style employees」（2022）など。日本デジタルノマド協会幹事、日本ワーケーション協会フェロー。

中山 雄太（NTT 東日本 地域循環型ミライ研究所）



NTT 東日本入社後、法人営業、販売企画、経営企画、内閣官房出向（オリパラ関連）等幅広い業務に従事後、2023 年 7 月よりミライ研に参画。地域循環モデルの創出に向けて「食文化」や「教育」、「社員の地域活動を後押しする地域エバンジェリスト制度」を中心に調査、研究。プライベートでは 2024 年末に東京から愛媛県に移住。自らの身を地域に置きながら、新しい働き方・生き方を模索中。まもなく三児の父になる予定。

小林奈穂（国際大学 GLOCOM 主幹研究員・研究プロデューサー）



デジタル×リアルを融合したマーケティングの戦略・実装に従事したのち、2015 年より GLOCOM に参画。多様な企業規模、多様な専門性を持つ人々とのプロジェクトから得た実践知をもとに、個人と組織の創造性や多様性に関する研究や、産学官民による提言活動のためのプラットフォーム運営など、各種活動を推進している。地域社会におけるデジタル・シティズンシップの発揮とウェルビーイングをテーマとするコラムシリーズも展開中。社会教育士。

■ お問い合わせ先 ■

NTT 東日本 地域循環型ミライ研究所

電子メール：mirai_honmu-ml@east.ntt.co.jp

以上